

—誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して—

ae

第44号

加須市社協だより

発行
社会福祉法人
加須市
社会福祉協議会
加須市三保一丁目10番地4
TEL 0480-62-6451
FAX 0480-62-6546
http://www2.kazosyakyo.jp/

ホームページも見てね! [がぞしゃきょう](#) 

今年度も社協の活動にご協力をお願いいたします

～ともに生き、ともに支え合うまち かぞ～



社協会費の概要

- ◎募集時期 通年
- ◎会員の種類及び会費
- 一般会員 500円
- 賛助会員 1,000円
- 協力会員 3,000円
- 団体会員 5,000円
- 特別会員 10,000円

わたしたち社会福祉協議会（社協）は、ともに生き、ともに支え合うまちづくりに向けて、日々活動しています。皆様から寄せられた会費は、社協が実施する地域福祉事業の大切な財源となっています。

【主な内容】

社協会費への協力のお願い	1
令和2年度事業報告及び決算	2
令和3年度事業計画及び予算	3
健康福祉センターの紹介	4
あけぼの園の紹介	5
お知らせコーナー	6
生活支援コーディネーターにご相談ください	7
会長だより、一般寄附、社協連絡先一覧	8

加須市社協だよりは、共同募金配分金や社協会費を活用して発行しています。

令和2年度事業報告・決算

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止した事業や規模を縮小して開催した事業もありましたが、地域福祉活動計画の基本理念である「ともに生き、ともに支え合うまち かぞ」を実現するため、次の事業を実施しました。

【ともに支え合い・助け合う人づくり】に関する事業

●社会福祉推進大会開催事業

パストラルかぞ大ホールで予定していた式典は中止しましたが、令和2年度大会宣言、表彰者、予定していたシンポジウム「加須市における生活支援体制整備事業」の内容をまとめた冊子を作成し、招待予定者に配布しました。表彰者の皆様へ後日、表彰状と記念品をお届けしました。

【健やかにいきいきと暮らせるまちづくり】に関する事業

●大利根総合福祉会館管理運営事業及び収益事業

高齢者福祉の増進と教養の向上を図るため、研修センターの運営を行い、3,571人の利用がありました。100の湯につきまちは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業となりました。

【安心して暮らすことができるまちづくり】に関する事業

●敬老会開催事業及び金婚お祝い事業

式典は市内全域で中止しましたが、75歳以上の市民(敬老祝対象者)に、民生委員の方々を中心となり記念品をお届けしました。また金婚(結婚50年)を迎え、市から祝状を受けられた59組のご夫婦に記念品をお届けしました。

●ひとり暮らし高齢者等見守り事業

市内に住む、65歳以上のひとり暮らし高齢者等に、週1回乳酸飲料等を配達することにより定期的な見守りを行う事業が新たに開始されました。駒西・北川辺地域は令和2年10月から、加須・大利根地域は令和3年1月から実施しました。

●日本赤十字社埼玉県支部加須市地区事業

加須市内で発生した火災に対し、被害者へ見舞金や救援物資として日用品、布団等を配布しました。

【福祉サービスが利用しやすい仕組みづくり】に関する事業

●生活福祉資金貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活が困窮する世帯を対象に、県社協が実施する特例生活福祉資金貸付の相談を行い、2,653件の相談を受け付けました。

●親子ふれあい事業(会場:アスタホール)

良好な親子関係をつくるため、小学校低学年までの子どもとその家族を対象にした「こどもフェスタ」を開催しました。市内のお店によるテイクアウト商品の販売やバルーンアートなどを行い、288人が来場しました。開催にあたり、手指消毒や検温など新型コロナウイルス感染症の予防を徹底しました。

●産後支援ヘルパー派遣事業

家庭の事情により、産後の家事等について援助を受けられない家庭を対象に、ホームヘルパーを派遣し、6世帯に対し、計68時間の子育て支援を行いました。

決算総括表

収入

勘定科目	決算額	%
会費収入	16,723,621	3.3%
寄附金収入	12,042,599	2.4%
経常経費補助金収入	154,726,194	30.7%
受託金収入	29,858,184	5.9%
貸付事業収入	1,437,020	0.3%
事業収入	444,383	0.1%
介護保険事業収入	80,074,029	15.9%
就労支援事業収入	11,464,227	2.3%
障害福祉サービス等事業収入	88,881,823	17.6%
その他の収入	1,211,961	0.2%
積立資産取崩収入	10,985,000	2.2%
前期末支払資金残高	96,497,646	19.1%
合計	504,346,687	100%

支出

(単位:円)

事業区分	拠点区分	決算額	%
社会福祉	地域福祉事業	210,598,693	41.7%
	介護保険事業	83,606,427	16.6%
	あけぼの園事業	82,373,584	16.3%
公益	大利根総合福祉会館管理事業	12,736,699	2.5%
	収益事業	153,242	0.1%
当期末支払資金残高		114,878,042	22.8%
合計		504,346,687	100%

令和3年度事業計画・予算

新型コロナウイルス感染症の防止に配慮しながら、令和3年度本会の基本方針である地域福祉を推進する団体として「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を実現するために、次の事業を計画しています。

【ともに支え合い・助け合う人づくり】に関する事業

- 会員増強事業
- 広報活動事業
- 支部社協活動支援事業
- 地域ボランティア育成・支援事業
- 福祉団体等協力事業
- ふれあい懇談会事業
- 幸せのクローバー事業
- 福祉教育推進事業
- 埼玉県共同募金会加須市支会事業
- 民生・児童委員活動連携事業
- ボランティア体験学習事業
- ボランティア活動保険事業
- 社会福祉推進大会開催事業
- こどもの貧困対策事業
- 手話奉仕員養成講座
- 地域福祉活動ボランティア事業

【健やかにいきいきと暮らせるまちづくり】に関する事業

- 生き生きサークル事業
- 大和根総合福祉会館管理運営事業・収益事業

【安心して暮らすことができるまちづくり】に関する事業

- 加須市社協福祉資金貸付事業
- 住所不定者等緊急援護事業
- ひとり暮らし高齢者等見守り事業
- ひとり暮らし高齢者地域交流事業
- 金婚お祝い事業
- 災害ボランティアセンター運営事業
- 朗読サービス提供事業
- 高額療養費つなぎ資金貸付事業
- 要援護世帯等援助事業
- 長寿お達者サロン事業
- 敬老会開催事業
- ひとり暮らし高齢者友愛通信事業
- 日本赤十字社埼玉県支部加須市地区事業
- 福祉サービス利用援助事業

【福祉サービスが利用しやすい仕組みづくり】に関する事業

- 生活福祉資金貸付事業
- ひとり親のつどい事業
- 障がい児者のつどい事業
- 地域支援事業（生活支援コーディネーター）
- 加須市障害福祉サービス事業所あけぼの園就労継続支援B型事業・生活介護事業
- 指定居宅訪問介護事業所運営事業
- 障がい福祉サービス訪問介護事業
- 在宅介護者リフレッシュ事業
- 親子ふれあい事業
- 車いす同乗車両・車いす貸出事業
- 加須市障害福祉サービス事業所あけぼの園障害児・者相談支援事業
- 指定居宅介護支援事業所運営事業
- 産後支援ヘルパー派遣事業
- 地域福祉ネットワーク構築事業

予算総括表

収入

勘定科目	予算額	%
会費収入	17,500,000	3.3%
寄附金収入	1,400,000	0.3%
経常経費補助金収入	170,036,000	32.1%
受託金収入	20,983,000	4.0%
貸付事業収入	5,089,000	1.0%
事業収入	10,332,000	1.9%
介護保険事業収入	86,265,000	16.3%
就労支援事業収入	17,704,000	3.3%
障害福祉サービス等事業収入	88,401,000	16.7%
その他の収入	1,451,000	0.3%
積立資産取崩収入	13,524,000	2.6%
前期末支払資金残高	96,315,000	18.2%
合計	529,000,000	100%

支出

(単位：円)

事業区分	拠点区分	予算額	%
社会福祉	地域福祉事業	230,707,000	43.6%
	介護保険事業	97,999,000	18.5%
	あけぼの園事業	122,673,000	23.2%
公益	大和根総合福祉会館管理事業	24,903,000	4.7%
収益	収益事業	292,000	0.1%
	当期末支払資金残高	52,426,000	9.9%
	合計	529,000,000	100%

健康福祉センターを紹介します！

加須市社会福祉協議会騎西支所・北川辺支所・大利根支所は、4月1日から各地域の健康福祉センター内に移転しました。健康福祉センターは、介護予防や個人、団体の健康増進の場として活用いただいています。今回は、地域ごとの事務所の様子や、健康福祉センターの利用風景をご紹介します。

騎西健康福祉センター

〒347-0105 加須市騎西 36 番地 1
☎0480(73)2341



◀騎西支所内 事務所
騎西総合支所と同じ敷地内に事務所があります。入口に飾られているこいのぼりや季節の花のプランターが目印です。



◀団体利用風景▶
健康増進のための体操や給手紙の作成会などにご利用いただいています。

北川辺健康福祉センター

〒349-1201 加須市柳生66番地1
☎0280(62)4000



◀北川辺支所内 事務所
北川辺支所は北川辺南保健診療所に隣接しています。園内外には鯉のぼりが泳ぎ、幼児から高齢者の皆様をお迎えしています。



◀団体利用風景▶
1階の健康福祉室は白当たりが良く、筋トレサークルの方々にも好評いただいています。

大利根健康福祉センター

〒349-1133 加須市琴寄901番地1
☎0480(72)5069



◀大利根支所内 事務所
春には桜、秋には銀杏と四季を感じられる公園の一角にあるオレンジ色の建物です。南向きで広く明るくなりました。



◀団体利用風景▶
「点読会おとね」や様々な団体の方々にも幅広くご利用いただいています。

あけぼの園の紹介

加須市障害者福祉サービス事業所「あけぼの園」は、障がいのある方の自立及び社会参加ができるよう訓練するための通所施設として加須市が設置し、加須市社会福祉協議会が委託を受け、「就労継続支援事業（B型）」、「生活介護事業」、「相談支援事業」を行っており、約40名の利用者が通っています。

園内では、利用者がねじの組付けやペット用品の包装、プラスチック容器の分別などの様々な作業をしています。その他にも地域社会と触れ合いながら企業の施設内で伝票整理作業や飲料水自販機への補充、市内一部の地区では地域情報誌を利用者と職員と一緒にポスティングをしたりしています。これらの作業で得られる収益は、利用者の賃金に充てられます。

現在は、新型コロナウイルス感染予防のため、園の外に出る活動は極力控えています。もしも見かけましたらお声掛けください。



車の寄贈

令和3年4月26日、北川辺身体障害者福祉会様から寄贈された車両が納車となりました。この車両は、通常座席での4人乗車のほか、後部座席を倒せば車いすのままでも乗降できる福祉車両となっています。

現在、30名を超える方が送迎を利用しておりますので、日々の送迎をはじめ、様々なシチュエーションで活用させていただいています。



ブルーベリーの栽培

7年前からブルーベリーを栽培しています。近年では収穫できる実の数も増えてきており、味も甘くなりました。昨年には販売も始め、多くの注文を頂きましたが、収穫時期が遅くなってしまい、お渡しすることが出来なかった方もいました。

定期的に草取りや水やりを行い、収穫の日を楽しみにしています。今年も販売を予定しておりますので皆さま是非ご賞味ください。



ブルーベリー周辺の除草作業



ブルーベリーの販売（加須市役所）

お知らせコーナー

募 集 彩の国ボランティア体験 プログラム事業

この夏、ボランティアに参加してみませんか？
子どもから大人まで気軽に参加できる体験メニューをご用意しました。ぜひお申込み下さい！！

と き：7月下旬～8月末

対 象：小学生～一般の方

申込書：プログラム兼申込書は、社協ホームページ（表紙のURL）からダウンロードできます。また、市内の公共施設にも置いてあります。

申込・問合せ：本所・各支所へ

※X21の空き状況については、ご確認ください。
ホームページも随時更新していきます。
※新型コロナウイルスの影響によりプログラムを一部または中止する場合があります。

募 集 在宅介護者リフレッシュ 事業

介護者同士の交流や日頃の介護疲れを癒し心と体のリフレッシュをしませんか。

と き：8月25日（水）13時30分～15時

と ころ：本所

内 容：正しい葉の飲み方

対 象：加須市在住で、在宅介護している方、介護していた方

定 員：10名

参加費：100円

申込・問合せ：お電話にて受付します。
本所・各支所へ

その他：2回目以降10月に予定しています。
※新型コロナウイルスの影響によりプログラムを一部または中止する場合があります。

募 集 産後支援ヘルパー派遣事業

出産後、家族等からの家事援助等が受けられず、日常生活を営むのに支障がある家庭に、ホームヘルパーを派遣し、子育ての支援を行います。

対 象者：市内在住で出産のために入院し、退院した日から3か月以内で、家族等から家事援助等が受けられない方

派遣回数：1日1回（30回を限度）

派遣時間：1日2時間以内

9時から17時までの間

支援内容：家事全般、赤ちゃんのお風呂のお手伝いなど

利用料：世帯の所得に応じて無料～6500円

利用手続き等の詳細は、市役所すぐすぐ子育て相談室、各総合支所市民福祉健康課にお問い合わせください。

募 集 登録ヘルパー

登録ヘルパーを募集しています。一緒に働きましょう。

時 給：1,272円（＋移動費1件につき318円）

勤務時間：要相談（短時間での勤務も可能です。）

資 格：①ホームヘルパー2級以上または介護職員初任者研修修了者
②普通自動車運転免許
年 齢：65歳の方まで

必要書類：①資格証明書の写し
②履歴書（様式不問）

問合せ：本所へ

福祉車両（車いす同乗車両）貸出

車いす等を使用していて、電車やバスなどの公共交通機関を利用することが難しい方にスロープ付き福祉車両の貸し出しを行っています。

対 象：申請者または利用者が市内在住の方

貸出期間：平日の8時30分から17時15分まで、当日のみの利用に限ります。

利用料：1kmあたり20円

申 込：利用しようとする日の2か月前から53日前までに、お住まいの地域の各支所で申請をしてください。
詳しくはお問い合わせください。

問合せ：本所・各支所へ

車いす貸出

身体に障がいがあり、日常生活を営むのに支障がある方が、外出や通院等に使う車いすを貸し出します。

対 象：市内在住の方で、車いすを一時的に必要とされる方

貸出期間：原則として3か月以内。引き続き使用を希望される時は、1回まで更新が可能です。

料 金：無料

申 込：借用する支所に「車いす借用申請書」を提出してください。

問合せ：本所・各支所へ

※貸出は要介護1までの方となります。

あなたの地域へ
出向きます

加須市社会福祉協議会には 生活支援コーディネーターがいます

本会では、高齢者の日常生活を地域で支える仕組みづくりの一環として、生活支援コーディネーターを配置しています。加須市より委託を受けた事業で、各地域に出向いて活動しています。

生活支援コーディネーターは、高齢者が安心して住み続けることができるまちづくりを目指し、生活支援と介護予防サービスの充実を図るため、支援を必要としている高齢者と高齢者を支える市民、住民組織や関係団体との「橋渡し」を行います。

また、高齢者支援のあり方について、協議体（ブロンズ会議）で話し合われた内容や地域からお寄せいただいた要望を具体的な支援に結びつける活動を行っておりますので、地域のためになにか活動してみたいと考えている方は、ぜひ本所の生活支援コーディネーターにご連絡ください。



シルバー世代を支える方々を「ブロンズ（銅）世代」とし、その情報共有や活動の場となる「ブロンズ会議」を設置しています。

（第1層ブロンズ会議）【全体的話し合いの場】

介護保険運営協議会により組織され、市域全体に関する高齢者の支え合いの仕組みづくりの基本的な方針を話し合います。

（第2層ブロンズ会議）【話し合いの場】

市内を、支部社協ごとに区分し設置しています。主に高齢者が日常生活を行う中で感じている困りごとなどについて話し合いを行う場となります。話し合われた問題点は、生活支援コーディネーターや地域の協力団体、ボランティア等へ共有され、今後の支えあい活動に活かされていきます。 ※5月末現在、全18地域のうち13地域で設立されています。

（第3層ブロンズ会議）【活動の場】

自治会単位等で設置され、より地域に密着した活動を行います。現在は各地域にて、介護予防を目的とした体操や自身で買い物に行くことが困難な高齢者を対象とした買い物支援、認知症への理解を深める講座などが行われ、地域での支えあい活動が実施されています。

会長だより



会長 大橋 良一

夏の到来を迎え、青空がまぶしい季節となりました。新型コロナウイルス感染症の収束に向けて、5月から始まった市内の高齢者へのワクチン接種も大分進んでまいりました。しかしながら、全世代の市民の方が接種するまでは、手指消毒やマスク着用の状況が、しばらく続くと思われまします。暑い季節になりましますので、市民の皆様におかれましては、マスクの着用による熱中症にくれぐれもお気を付けください。

さて、昨年度、本会は新型コロナウイルスの影響により、敬老会、ひとり暮らし高齢者交流事業、社会福祉推進大会、サロン事業を中止し、親子や障がい者を対象とした交流事業につきましては、規模を縮小するとともに、感染予防を徹底して開催しました。今年度も49の事業を予定していますが、コロナの状況によっては、昨年同様の対応が求められるかもしれません。

一方で、高齢者に関する気付きな情報もあります。ある大学の研究調査によれば、コロナ禍で閉じこもりがちになると、心身両面の機能低下が進み、認知症や要介護のリスクが高まるそうです。そのような状況を防ぐためには、感染対策を取りながら、散歩などの運動を自ら実施することとはもとより、地域の皆様も声かけや見守り等の支援を継続して行う必要があります。

コロナ禍の事業運営で大切なことは、日々刻々と変化する状況を見極め、適切な判断をすることにあると考えます。働き方や生活のあり方も変化しておりますことから、前例踏襲や一律的な考えを廃し、「必要とされている支援は何か」を、つねに念頭に置きながら活動してまいりますので、市民の皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご厚意ありがとうございました

社協一般寄附 (令和3年3月1日～令和3年5月31日)

氏名・団体名(順不同-敬称略)	数量及び金額(円)	氏名・団体名(順不同-敬称略)	数量及び金額(円)
不動岡ボランティア	30,000	北川辺身体障害者福祉会	1,447,898 (福祉車両)
加須地区更生保護女性会	20,000		
加須市騎西農家組合連合会	15,074	株式会社デンソーワイパ システムズ	68,951 車いす 2台 トイレットペーパー 500ロール
狩野隆治	6,258	匿名3名	32,665
根岸武	50,000		
丸山友章	2,000		
株式会社クワバラ・パンぷキン	100,000		
平和大使協議会	5,000		



株式会社デンソーワイパシステムズ様より車いす等をいただきました。

※2,000円以上のご寄附をいただいた方で、ご承諾をいただいた方々を掲載させていただきました。

社協連絡先一覧

各講座、イベントの申し込み、問合せについては、土、日、祝日を除いて、8時30分から17時15分まで、右記のとおり本所、各支所の窓口で受付いたします。ご連絡をお待ちしております。



本 所	TEL 0480-62-6451 FAX 0480-62-6546	〒347-0009 加須市三俣一丁目10番地4
騎西支所	TEL 0480-73-2341 FAX 0480-73-3516	〒347-0105 加須市騎西36番地1
北川辺支所	TEL 0280-62-4000 FAX 0280-62-4766	〒349-1201 加須市柳生66番地1
大利根支所	TEL 0480-72-5069 FAX 0480-72-1716	〒349-1133 加須市琴寄901番地1
あけぼの園	TEL 0480-63-2010 FAX 0480-63-0720	〒347-0011 加須市北小浜800番地1

※令和3年4月1日より、騎西・北川辺・大利根の支所が移転しました。移転に伴う電話番号の変更はありません。